

# 一般質問通告表

令和8年第2回沖縄県議会(定例会)

06月30日(火)

順位	時間	氏名 (会派)	答弁を求める者
1	17分	宮里 洋史 (沖縄自民党・無所属の会)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 財政運営について</p> <p>(1) 昨年度計上された借換債58億円の現状と、その効果について伺います。</p> <p>(2) 一般会計予算が「過去最高」とされていますが、どのような趣旨で発表されていますか。</p> <p>2 防災・インフラ対策について</p> <p>(1) 北中城村での落石事故、中城村伊集の土砂崩れ、西原町池田の土砂災害、北谷町白比川崩落など、県内で危険な状況が相次いでいます。県民の命を守るため早急な復旧・対策を優先すべきと考えますが、現在の対応状況と今後のスケジュールを伺います。</p> <p>3 MICE・港湾整備について</p> <p>(1) MICE事業及び港湾PFIについて、現在の進捗状況と今後の事業展開を伺います。</p> <p>4 ワシントン事務所問題について 再委託契約の実態について伺います。</p> <p>(1) 再委託の経緯について</p> <p>(2) 再委託契約の適法性について</p> <p>5 辺野古沖転覆事故・普天間飛行場代替施設建設事業関連の抗議活動について</p> <p>(1) 普天間飛行場代替施設建設事業に関連して行われている抗議活動について、その実態と県の認識を伺います。</p> <p>(2) 知事は現在の活動をどのように認識しているのか伺います。</p> <p>(3) このような活動を子どもたちへ見せること、あるいは関わらせることについて、知事はどのように考えていますか。</p> <p>6 我が会派の代表質問との関連について</p>			

# 一般質問通告表

令和8年第2回沖縄県議会(定例会)

06月30日(火)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
2	17分	新里 匠(沖縄自民党・無所属の会)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
<p>1 知事の政治姿勢について</p> <p>(1) 玉城知事の文科省判断に対する「踏み込み過ぎ」発言と本県平和教育への影響について</p> <p>ア 知事の記者会見における発言の真意と論拠について</p> <p>イ 本県教育委員会における国(文科省)の見解に対する認識について</p> <p>ウ 沖縄県独自の平和教育プログラムの実装と政治的中立性の担保について</p> <p>エ 本県教育現場における風評被害の防止と知事の説明責任について</p> <p>2 農林水産行政について</p> <p>(1) 本県におけるサトウキビ産業の増産体制構築と優良無病種苗の供給体制改革について</p> <p>ア 玉城県政におけるサトウキビ産業の政策的位置づけ(公約等)とこれまでの施策・成果について</p> <p>イ サトウキビ産業への補助金の投資効果と生産量が伸び悩む現状認識について</p> <p>ウ サトウキビの増産に向けた課題と具体的な解決策について</p> <p>エ サトウキビ生産の機械化に向けたさらなるバックアップ体制構築に関する状況について</p> <p>オ 本県におけるサトウキビ産業に関わる県民の地区別割合の把握状況について</p> <p>カ 沖縄農場における取扱い品種の特徴、配付状況及び期待できる効果について</p> <p>キ 優良無病種苗供給の最上流機関(農研機構)における課題認識と県の支援について</p> <p>ク 公的セクターによる「種苗供給センター」の体制強化及び市町村への設置支援について</p> <p>(2) 本県におけるカツオ一本釣り漁業の復活に向けた活餌(まき餌)供給体制の改革と漁獲量増大策について</p> <p>ア カツオ漁の生命線である「活餌(まき餌)確保」の現状と漁獲不振の要因について</p> <p>イ 活餌の安定供給に向けた「自動捕獲技術」等の導入支援と漁種間連携の強化について</p> <p>ウ 伝統的カツオ一本釣り漁業の「漁獲量拡大」に向けた総合的な振興策について</p> <p>(3) 多良間村における国営かんがい排水事業の推進について</p> <p>ア 多良間村における国営かんがい排水事業の計画の進捗と今後の展開について</p> <p>(4) 本県畜産業における繁殖農家への経営支援の課題と優良繁殖雌牛更新加速化事業等の抜本的見直しについて</p> <p>ア 肉用牛価格の乱高下における繁殖農家の離農実態と県の現状認識について</p>			

- イ 優良繁殖雌牛更新加速化事業の補助金配分方法及び生産資材・飼料高騰対策の不備と改善策について

### 3 土木建設行政について

- (1) 県立宮古広域公園（仮称）の整備計画における具体的な進捗状況と早期供用にに向けた今後の取組について

- ア 宮古広域公園（仮称）のこれまでの整備進捗と土地取得、事業地内道路の合意形成状況について

- イ 今年度予算の執行内容と民間活力（PFI・パークPFI）導入に向けた検討状況について

- ウ 「首里城再建」後の重点プロジェクトとしての位置づけと、整備完了・供用開始の早期前倒しについて

- (2) 宮古管内における公共事業の着実な推進と地元建設業・コンサルタント業等の受注機会創出について

- ア 宮古管内における公共事業の見通しと地元企業の受注機会創出について

- (3) 既存インフラの維持管理危機と鉄軌道導入構想をめぐる玉城県政の優先順位及び政策的説得力について

- ア 既存インフラの維持管理における「崩壊状態」の現状認識と課題について

- イ 基本的なインフラの維持管理を欠いた玉城県政における鉄軌道導入構想の説得力と矛盾について

- (4) 宮古下地島空港における空港指定に関する取組について

- ア 下地島空港における国際線復便、新規就航に向けた税関空港指定の現在の進捗状況について

### 4 教育行政について

- (1) 本県児童生徒の学力低迷の現状と本島・離島間の構造的な教育格差の是正について

- ア 本県児童生徒の学力に関する全国比較と現状認識について

- イ 本島と離島における中高一貫教育の地域的不均衡と構造的な教育格差について

### 5 我が会派の代表質問との関連について

# 一般質問通告表

令和8年第2回沖縄県議会(定例会)

06月30日(火)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
3	17分	徳田 将仁(沖縄自民党・無所属の会)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 県道77号線系満与那原線のルート決定後の取組について</p> <p>(1) ルート決定後の現在の事業進捗状況はどうなっているのか。現在実施している調査や設計業務の内容は何か。事業化に向けた今後のスケジュールを示していただきたい。</p> <p>(2) 本格事業化にどの程度の事業費や期間を想定しているのか。県民が目に見える形で工事着手する時期の目標を示していただきたい。また県として全線整備を目指す考えに変わりはないのか伺いたい。</p> <p>2 東浜水路のしゅんせつに係る調査及び今後の整備方針について</p> <p>(1) 県は令和8年に東浜水路における調査及びしゅんせつに係る予算を確保していると同だったが、この事業は東浜水路全体の本格的なしゅんせつに向けた第一歩として位置づけているのか、それとも現状把握を目的とした単発的な調査事業なのか。県の考えとその事業内容及び予算額を伺う。</p> <p>(2) 本格しゅんせつが必要であるとの認識を持っているのであれば、今後の事業化に向けたスケジュール及び概算事業費について併せて伺う。</p> <p>3 島尻特別支援学校幼稚部の令和9年度受入れ方針について 島尻特別支援学校幼稚部について、校区内の市町村や関係機関に対し、令和9年度から募集停止や受入れ停止の可能性があるとの説明が行われたとの声が寄せられている。保護者の不安解消のためにも伺いたい。</p> <p>(1) 令和9年度においても、島尻特別支援学校幼稚部への就学を希望する対象児童については、従来どおり受け入れる考えでよいか。教育長の明確な答弁を求めます。</p> <p>(2) 島尻特別支援学校は適正規模を大きく上回る児童生徒を受け入れており、教室不足も深刻化していると聞いている。県教育委員会として、過密化の解消は受入れ抑制ではなく、施設整備や教室増設など受皿拡充によって対応すべきと考えるが当局の見解を伺う。</p> <p>4 海砂採取及び海域環境の改善について 県が環境保全を理由に海砂採取を規制する一方で、既に環境変化が生じている海域を改善する視点を持っているのかお聞きしたい。</p> <p>(1) 西原、与那原マリンタウン周辺やその他埋立事業後の地域の海流変化や海砂の堆積状況について、県はどのように認識しているか。</p> <p>(2) 当該海域における海底地形の変化や土砂堆積量、漁場環境への影響について調査を実施しているか。</p> <p>(3) 海砂が過剰に堆積している海域が存在する場合、その海砂を公共事業等に有効活用する観点から海砂採取区域として設定することは制度上可能か。</p> <p>5 辺野古沖修学旅行生乗船船舶転覆事故について</p> <p>(1) 辺野古沖転覆事故を踏まえた修学旅行及び平和学習の在り方に関する知事及び関係部局の認識について伺う。</p> <p>(2) 県は修学旅行の誘致において、平和学習を沖縄の重要な教育資源として位置づけてい</p>			

と思う。しかし、修学旅行の受入れやプログラム造成については主に観光部局や関係団体が担っている。県は修学旅行を教育事業として推進しているのか、それとも観光事業として推進しているのか伺う。

- (3) 平和学習は修学旅行の柱でもあると私は捉えている。教育委員会はその実態をどの程度把握しているのか。そして平和学習が教育活動として行われている以上、教育委員会はその内容や実態を把握すべき立場にあると考えるが、見解を伺う。

## 6 ワシントン事務所問題について

- (1) 百条委員会が再三開示を求めたにもかかわらず、県は、米国移民弁護士がL1ビザの継続資格に重大な疑義を示したメールの核心部分を黒塗りにして提出したが、非開示とした法的根拠は何か。また、法律顧問等へ開示の可否を相談した結果について伺う。
- (2) 人事課長はワシントン事務所問題について、全ての関係職員に地方公務員法上の懲戒事由該当性があり、多くの職員に過失、設立当時の駐在職員3名には重大な過失があったと認定した。一方で、公文書偽造や隠蔽、虚偽報告などの悪質性は認められず、公務運営への重大な支障や県への重大な損害もなかったとして、設立当時の職員3名及び令和6年度までの関係職員3名を訓告処分としたとの説明を受けたが、これまでにワシントン事務所設立・運営に関して一連の重大な手続上及び組織運営上の問題が明らかになったにもかかわらず「公務運営に重大な支障を与えていない」「県に重大な損害を与えていない」と判断した根拠は何か。
- (3) ワシントン事務所の株式会社設立について、県は最終的な決定者を特定したのか。また、県としてその調査結果について伺う。
- (4) ワシントン事務所問題について、県はこれまで様々な調査や検証を行ってきたが、県として本件に係る最終的な責任は誰にあったと整理しているのか。また、多額の県費を投入してきたワシントン事務所について、県民に対してどのような成果を上げたと説明するのか伺う。

## 7 我が会派の代表質問との関連について

# 一般質問通告表

令和8年第2回沖縄県議会(定例会)

06月30日(火)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
4	17分	又吉 清義(沖縄自民党・無所属の会)	知事 関係部長等
<b>質 問 要 旨</b>			
<p>1 沖縄振興特別措置法後期5年の沖縄振興に向けた政策提言について</p> <p>(1) 32分野の政策提言がありますが33分野の提言があってはいけないのか。</p> <p>(2) 知事任期中に改善された政策、並びに改善できなかった政策にはどのような政策があるか伺う。</p> <p>(3) 140万県民の命と健康寿命についてどのように把握をしているか伺う。</p> <p>2 知事の支持母体と言われている基地反対協議会並びに辺野古、本部、安和棧橋での埋立て工事に反対をしている場所での人身事故、交通事故、海上事故等どのようになっているか伺う。</p> <p>(1) 道路並びに陸上地域での事故や起訴、逮捕等はこれまで何件ほど発生をしているか伺う。</p> <p>(2) 海上地域での事故、起訴、逮捕等はこれまで何件発生しているか伺う。</p> <p>(3) 両地域で、人身事故、交通事故、死亡事故は何件発生し、何名の方々がいるか伺う。</p> <p>3 長寿観光モデルイタリア協定について</p> <p>(1) イタリアでの「機関間協力協定」とは何か伺う。</p> <p>(2) 30年前からの県民の健康状況の変化について伺う。</p> <p>ア 平均寿命、健康寿命は何位からどのように変化したか伺う。</p> <p>イ 大人の重大疾病はどのように変化したか伺う。</p> <p>ウ 未来の宝である子どもたちの重大疾病はどのように変化したか伺う。</p> <p>4 沖縄県県外進学大学生奨学金と国の修学支援新制度(多子世帯減免)の受給について</p> <p>(1) 沖縄県県外進学大学生奨学金の主旨目的は何か。</p> <p>(2) 国の修学支援新制度(多子世帯減免)の主旨目的は何か。</p> <p>(3) 併用受給者に対し急遽返還するよう通知があると同時に、県外進学大学生奨学金の支払がなされていないというのは事実か伺う。</p> <p>5 各部署の不良債権取扱いについて伺う。</p> <p>(1) 各部署不良債権の取扱いはどのような判断基準で処理をしているか伺う。</p> <p>(2) 保健所における未回収債権は最高何年物が存在をするか伺う。</p> <p>6 モノレールの延伸について</p> <p>(1) 延伸についての進捗状況を伺う。</p> <p>7 基地行政について伺う。</p>			

- (1) 基地返還跡地についての県の進捗状況について伺う。
- (2) 先行取得による用地買収予定面積はどのように変動しているかを伺う。
- (3) 県庁を普天間飛行場返還跡地に移転することによる経済、行政、交通網などメリット、デメリットについて伺う。

8 我が会派の代表質問との関連について

# 一般質問通告表

令和8年第2回沖縄県議会(定例会)

06月30日(火)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
5	17分	下地 康教(沖縄自民党・無所属の会)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
<p>1 知事の政治姿勢について</p> <p>(1) 子どもの貧困率について</p> <p>ア これまで2期8年の任期で、子どもの貧困率はどのように改善されたのか伺う。</p> <p>(2) 普天間基地代替施設問題について</p> <p>ア 知事は、辺野古基地建設反対の一点張りで代替案を提示しないまま国との対話を要求し続けている。さらに、これまで国と14件もの裁判闘争を繰り返し、その多くが敗訴している。このような現状では、国との対話は全く実現の可能性はない。代替案を提示し、国との会話を進める用意はあるのか伺う。</p> <p>イ 知事は、オール沖縄の構成団体をどのように把握しているのか。また、これまでオール沖縄とどのように関わってきたのか伺う。</p> <p>(3) 辺野古転覆死亡事故について</p> <p>ア 知事は、当該転覆事故に深く関わっているヘリ基地反対協議会の活動をどのように理解しているのか伺う。</p> <p>(4) 県公文書管理条例施行について</p> <p>ア 県公文書管理条例が令和8年4月に施行されている。当該管理条例がなぜ必要となったのか条例策定の経緯を伺う。</p> <p>(5) 災害対策について</p> <p>ア 沖縄県における海底・津波観測システムの現状について伺う。</p> <p>イ 災害及び有事の際の安否確認システムの構築について伺う。 災害時における安否確認は、生存の確認のみならず、生存中に位置情報を発信し続け救助可能時間内の発見を可能にする。また、最後に確認された位置の把握も可能となる。安否確認システムの構築について伺う。</p> <p>2 農林水産業について</p> <p>(1) 困窮する小規模畜産農家への支援策について</p> <p>ア 県内の畜産農家の約90%が小規模畜産農家である。現在の県の畜産業に対する支援策は、小規模畜産農家に対する効果的な支援事業となっていない。小規模畜産農家を救済する具体的な支援策が必要である。その支援策を伺う。</p> <p>(2) 台風6号による農作物被害状況について</p> <p>ア 県内の葉たばこ農家の被害状況と、その対策について伺う。</p> <p>(3) 漁業燃料価格高騰問題について</p> <p>ア 燃料価格の高騰が漁業経営を直撃し圧迫している。本県では漁場までの移動距離が長く、</p>			

出漁しても採算が取れないケースが発生している。継続的な燃油支援と経営安定対策を伺う。

(4) 去る2月議会における宮古地区野鼠対策について、農林水産部長より前向きな答弁をいただいたが、取組の進捗状況を伺う。

### 3 ワシントン駐在問題調査特別委員会について

(1) ワシントン駐在問題の概要を伺う。

(2) ワシントン駐在問題の要因を伺う。

(3) 関係者の責任をどのように捉えているか伺う。

### 4 我が会派の代表質問との関連について

# 一般質問通告表

令和8年第2回沖縄県議会(定例会)

06月30日(火)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
6	17分	新垣 淑豊(沖縄自民党・無所属の会)	知事 関係部長等
<b>質 問 要 旨</b>			
<p>1 安謝川(首里石嶺・首里平良)の河川改修事業について</p> <p>(1) 安謝川は県内でも危険水位到達回数が多く、近年も浸水被害が発生している。一方、河川改修事業は長期化しており、住民の不安は依然として大きい。河川の氾濫による被害状況、事業の進捗状況、完了時期の見通し、事業加速化の可能性及び本格改修完了までの浸水対策について伺う。</p> <p>2 宿泊税について</p> <p>(1) 宿泊税収は既存事業の財源を置き換えるものではなく、観光による利益を県民や地域へ還元するための新たな財源として活用すべきである。現在の観光関連予算の財源を単純に置き換えることなく、新たな施策を積み上げる財源として活用すべきと考えるが、県の考え方、制度設計及び税収見込みについて伺う。</p> <p>3 首里城について</p> <p>(1) 首里城正殿再建を目前に控え、首里城を核とした文化振興と観光振興のさらなる推進が求められている。首里城関連基金は多くの善意に支えられ積み立てられてきたが、その活用状況と今後の活用方針について伺う。</p> <p>(2) 正殿完成に伴い観光需要の増加も予見される。特に公共交通利用を推奨する県の立場として、首里駅から首里城及び周辺文化施設への案内表示や回遊性向上など、受入れ環境整備の充実が求められると考えるが、県の取組について伺う。</p> <p>4 琉球料理について</p> <p>(1) 琉球料理は沖縄を代表する文化資産であり、地域ごとに特色ある食文化が受け継がれている。一方で、専門家からは、家庭において継承される機会が減少しているとの指摘もある。学校給食における提供状況や食育の取組、親子料理教室の開催、専門学校等との連携、調理実習室の整備など、継承に向けた取組について伺う。</p> <p>5 県産品の出荷促進について</p> <p>(1) 人口減少社会を迎える中、県外市場及び海外市場への販路拡大は重要な課題である。県産品や泡盛の輸出促進、物流支援、技術提携などを通じた県産品の販売力強化は、本県経済の持続的発展に資するものとする。現状の取組と今後の戦略について伺う。</p> <p>6 高齢者福祉政策について</p> <p>(1) 高齢化の進展に伴い、高齢者福祉施設の役割はますます重要となっている。我が県における持続可能な介護基盤の確保について、養護老人ホームの入所状況や措置の実態、特別養護老人ホーム整備における公募不成立の要因、建設費高騰や離島特有の課題への対応など、現状と今後の取組について伺う。</p> <p>7 台湾事務所について</p> <p>(1) 台湾との交流促進は、本県にとって重要である。一方で、円安や物価高騰により事務所運営への影響も懸念されている。台湾事務所の活動実績、運営経費、派遣職員の住居費基準及び成果の検証など、今後の運営の在り方について伺う。</p> <p>8 県政運営の透明性について</p>			

- (1) 県民から信頼される県政運営のためには、公平性と透明性の確保が重要である。知事部局幹部職員の再就職状況、県関係団体への再就職率、再々就職の実態、役員選任の仕組み、報酬、退職金及び選任手続の透明性について伺う。

#### 9 沖縄の平和に関する行政運営について

- (1) 平和行政は沖縄県の重要施策である一方、その運営には政治的中立性と透明性が求められる。平和関連事業や表彰制度に関わるコーディネーター等の選定手続、関係団体との関わり及び県民への説明責任について、県の考え方を伺う。

#### 10 我が会派の代表質問との関連について

# 一般質問通告表

令和8年第2回沖縄県議会(定例会)

06月30日(火)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
7	17分	仲里 全孝(沖縄自民党・無所属の会)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 ワシントンDC事務所について、知事の見解を伺う。</p> <p>(1) Okinawa Prefecture DC office, Inc. の設立は誰が、いつ、どの決裁権限により決定したのか。地方自治体としての関与の適法性及びその米国法上の根拠は何かを伺う。</p> <p>(2) 同社の株券取得について、公有財産としての登録・管理が長期間適正に行われなかった理由は何か。地方自治体としての財産管理上の適法性を伺う。</p> <p>(3) 駐在職員のL1ビザ取得は適法か。地方自治体としての関与の適法性及びその米国法上の根拠は何かを伺う。</p> <p>(4) 駐在職員のPresident及びVice President就任は、地方公務員法上の兼業規制に照らして適法か。その判断根拠を伺う。</p> <p>(5) ワシントン駐在に係る公文書の作成、決裁及び電子署名の取扱いは、地方自治体の文書管理制度上適正か。その根拠を伺う。</p> <p>(6) 駐在職員のFARA登録下での活動は、地方公務員法上の職務専念義務及び兼業規制に照らして適法か。その法的根拠を伺う。</p> <p>2 辺野古沖で発生した死亡事故について、知事の見解を伺う。</p> <p>(1) 辺野古沖で発生した死亡事故について、県は事故原因、事故発生時の状況及び責任の所在についてどのような報告を受けているのか伺う。</p> <p>(2) 報道によれば、平和学習を目的として高校生が乗船していたとされているが、県は当該活動における安全管理体制が適切であったと認識しているのか伺う。</p> <p>(3) 県は平和学習や校外学習において、学校関係者や生徒が参加する海上活動について、どのような安全基準及び事前確認体制を求めているのか伺う。</p> <p>3 我が会派の代表質問との関連について</p>			

# 一般質問通告表

令和8年第2回沖縄県議会(定例会)

06月30日(火)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
8	17分	島尻 忠明(沖縄自民党・無所属の会)	知事 関係部長等
質問要旨			
1 知事の政治姿勢について			
(1) 玉城知事は3期目への出馬表明をしましたが、これまで支援を受けた政党・政治団体への推薦依頼を行うのか伺う。			
(2) 辺野古沖転覆事故についての知事の見解を伺う。			
(3) 立憲民主党議員の自衛官についての委員会での発言について知事の見解を伺う。			
(4) 沖縄県の希求する平和教育について伺う。			
2 極左暴力集団の定義と、沖縄の基地反対運動にも極左暴力集団は加わっているのか伺う。			
3 キャンプ・シュワブを含む基地反対運動者の逮捕数について伺う。			
4 教育行政について			
(1) 立憲民主党議員の自衛官についての発言について、教育長の見解を伺う。			
(2) 修学旅行における辺野古沖転覆による事故を受けて、平和教育とこれからの修学旅行について教育長の見解を伺う。			
5 土木行政について			
(1) 台風・豪雨による河川・道路・崖崩れ等の影響について伺う。			
6 我が会派の代表質問との関連について			